

展望（ブログ）：

グローバル市場の OT セキュリティ 需要を満たす早期の兆し

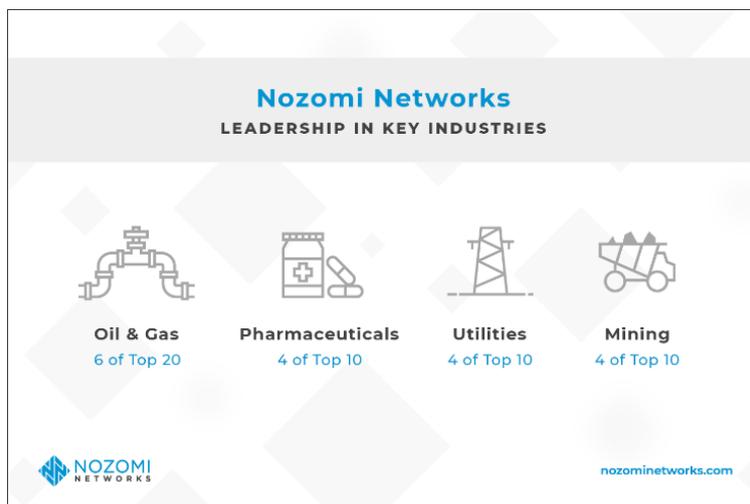
by Edgard Capdevielle, CEO, Nozomi Networks | Sep 17, 2019

株式会社テリロジー

2019 年初頭に“**今年は OT サイバーセキュリティの年だ**”と私は宣言したが、OT 市場の成長スピードは期待以上の速さで、私は過小評価していた。産業分野をリードする大手企業および大規模プロジェクトが爆発的に増加した。今年度の上半期で既に Nozomi Networks の収益は前年対比 **500%** の大幅な増加を記録した。

OT セキュリティ対策は、世界中の企業にとって間違いなく最優先課題となっています。そして、大半の顧客は現在、IT/OT 統合ソリューションを検討しています。

Nozomi Networks が産業向け OT セキュリティの世界的な需要をキャッチアップし、強力なアーリーアダプター（革新的利用者）市場のトップの座を勝ち取った理由を以下で説明します。



Nozomi Networks は、社会重要インフラ分野の OT セキュリティでリーダーシップを発揮しています。

Nozomi Networks は社会重要インフラ分野が認めた OT セキュリティソリューション

現在、Nozomi Networks は世界中で **1,400** を超える顧客納入実績を誇り、**5 大陸**にまたがる産業系インフラ分野で **625,000** を超える産業制御システムをサポートしています。また、Nozomi Networks は、今年 6 月末に遂に 4 つの社会重要インフラ分野でリーダーシップを達成しました。これら社会重要インフラ分野のすべてのグローバル企業の収益を

調べたところ、Nozomi Networks の顧客がこれら急成長を遂げている産業系分野の世界トップリストに含まれていることがわかりました：

- 世界トップ 20 の石油・ガス企業のうち **6 社**
- 世界トップ 10 のユーティリティ企業（電力・ガス・水道）のうち **4 社**
- 世界トップ 10 の採掘事業企業のうち **4 社**
- 世界のトップ 10 の製薬企業のうち **4 社**

上記の社会重要インフラ分野の大手企業の多くは、OT セキュリティ市場でのトップベンダー各社を調査・検証し、幅広い視点での技術的機能を含む徹底的な RFP プロセスを実施した結果、Nozomi Networks を選択された顧客です。最終的に、これらの大手企業は Nozomi Networks に彼らの産業系環境のサイバーセキュリティの保護を託しました。

我々は、世界のトップ企業が Nozomi Networks に寄せた信頼に対して謙虚にそれを受け入れ、Nozomi 顧客が OT セキュリティのレジリエンス（弾力性）を確実に達成出来るように Nozomi Networks がコミットしていることを誇りに思っています。

Nozomi Networks のゴールは、電力、化学、製造、交通、水道、ビルディングオートメーション、スマートシティ、自動物流など、現在産業向けサービスを提供しているすべての分野で産業界のリーダーシップを発揮することです。

Nozomi Networks は、世界中の産業界リーダーが信頼できる OT セキュリティプロバイダーであることに加えて、100%の顧客維持率を確保出来たことに誇りに思います。

また、新しい顧客リスト数が拡大する一方で、既存顧客全体でも驚異的な伸びを示しています。

今年度、200 件を超える PoC が進行しており、その中で現在、80%の勝率を達成しています。Nozomi Networks は IT/OT の統合とか IoT 関係の取組みをサポートしています。自動化および産業向けサイバーセキュリティ関連市場のアナリストは、Nozomi Networks のプロファイルに強い関心をもち、Nozomi Networks の急成長、ユニークな機能そしてエスカレートする脅威の市場状況をレポートしています。

Nozomi Networks

グローバル市場での驚異的な顧客数の増大



Nozomi Networks は、今期の上半期で前年対比 500%の成長率を達成しており、OT サイバーセキュリティ市場は今後 5 年間で 45%の年間成長率を超えると予測しています。

ベストソリューション、ベストテクノロジー、ベストユーザーエクスペリエンスおよびベストな製品保証。

Nozomi Networks の顧客満足度に対する確固たるコミットメントは、同社のビジネス成長のカギとなっています。それが我々の研究開発を推進する企業哲学です。顧客と緊密に連携して、最も要求の厳しいユースケースと将来の要件予測を把握し、市場でのベストなソリューション、ベストなテクノロジーそしてベストなユーザーエクスペリエンスを提供します。

OT サイバーセキュリティが成熟し、IT/OT の境界がボーダーレスになるにつれて、我々は OT ソリューションの範囲と深さを拡張し続け、顧客に寄り添ってフォローしていきます。Nozomi Networks は、19.0 のリリースで、Active monitoring 機能の追加で、ネットワークと制御デバイスの世界をより深く可視化出来るようになりました。

また、産業向けサイバーセキュリティ保護の需要は SCADA の領域をはるかに超えているため、最新 19.0 リリースでは、製品名を SCADAGuardin から NozomiGuardian に改名しました。NozomiGuardian 19.0 バージョン（以前の SCADAGuardian）を使用すると、IT、OT、エグゼクティブチーム（またはコンプライアンスチーム）は、必要な時に必要な情報を正確に把握出来、最適なサイバーセキュリティ体制を確保出来ます。

以下に 19.0 バージョンの概要を列記します：

- 新製品“リモートコレクター”ツールは、リモートサイトの多くの施設にある制御デバイス環境をデータ収集して、最大限の可視性を提供。遠隔地にある変電所、風力発電所のタービン、石油パイプラインなどの届きにくいサイトから資産情報およびネットワークデータ収集を費用効果の高い低リソースで提供します。
- 新しいビルトインのレポートツールを使用して、コンプライアンス関連や、その他のレポートを容易に作成します。
- 脅威の検出とその対応を高速化—新しい高度なアラート管理機能。
- 特定データへの高速アクセス—単純化された新しいカスタムクエリ機能。
- Cisco や Aruba との統合機能により、自動化されたインシデント対応とアクセス制御の一元化。

ゼロデイおよびその他攻撃に対する産業系コミュニティへの情報提供

この春に、我々は Nozomi Networks Labs をスイス拠点内に正式に立ち上げました。

Nozomi Networks Labs は、常にフル稼働している産業向けシステムの保護を支援することをコミットし、Nozomi Networks 独自の研究成果を Nozomi Networks の顧客と共有し、パートナー、同業者、大学、政府および研究機関とも協力しています。

Nozomi Networks Lab のゴールは、産業系分野および社会重要インフラに対するサイバーの脅威を減らすために必要な情報、ツール、およびガイダンスをコミュニティ全体に提供することです。

現在までに、Nozomi Networks Lab チームは多数の重要な脆弱性の開示を行っており、11 件の新規アラートが米国国土安全保障省（DHS）の ICS Cert に取り上げられるなど我々の Labs は貢献しつつあります。Nozomi Networks Labs の研究者達は、TRITON と GreyEnergy に関する業界で最も実用的な研究とツールを提供しています。

LockerGoga、Urgent /11、LookBack、およびその他凶悪なマルウェアに関する詳細な評価レポートを提供しました。

IT/OT コンバージドサイバーセキュリティの新しい世界への展開

ガートナー市場調査では、今後 **5 年間で年間 45%**の成長率を伸ばす OT サイバーセキュリティ市場が急速に立ち上がると予測しています。

Nozomi Networks は世界最大クラスの産業系分野の大手企業と大規模なプロジェクトを計画しており、こうした産業分野の企業の重要な制御資産をすべて保護するために迅速に邁進しています。

デジタル化と IoT の普及拡大に向け IT と OT を統合しようという産業界の気運の中で、Nozomi Networks は石油とガス、ユーティリティ、採掘、製薬、その他の産業向け市場でマーケットリーダーとなりました。

IT/OT 統合技術と実用的な研究による Nozomi Networks の戦略的進展は、Nozomi の顧客だけでなく、産業向けサイバーセキュリティコミュニティ全体に利益をもたらします。これは、1,400 を超える導入顧客の確固たる基盤と相まって、サイバーリスクが企業経営レベルの懸念事項となっている中で、Nozomi Networks は潜在的なリードを掘り起こし、市場拡大に向けた確固たるマーケットポジションにいます。